

横浜市南部汚泥資源化センター下水汚泥燃料化事業
第二次 質問及び回答（様式集）

No.	書類名	別	頁	第	章	節	号	大	中	小	項目名	質問の内容	回答
1	様式集			2	6						様式2-6 資格申告書 (設計に関する業務にあたる者)	下水道法第22条に規定された資格者数及び一級建築士数の証明資料について、資格者の人数を記載することになっておりますが、記載した人数分全ての資格者の証明を添付する必要がありますでしょうか。	資格保有者が1～4名の場合には、記載した人数分全ての資格者の証明を添付してください。また、資格保有者が5名以上の場合には、必要事項を記入した資格者リスト（様式自由）を作成し、主に担当する技術者（5名）の方の証明を添付してください。
2	様式集			2	8						様式2-8 資格申告書 (管理運営業務にあたる者)	入札参加資格要件について「b 管理運営業務の遂行において担当する業務に必要な資格（許認可、登録等）を取得していること」とありますが、企業として保有する資格（許認可、登録）を記載するとの理解でよろしいでしょうか。	御理解のとおりです。
3	様式集			2	12						様式2-12	添付書類②会社定款に関しては、入札公告日以降に「原本と相違ないことを証明する」旨を記載したものに、代表者の捺印をしたものでよろしいでしょうか。	基本的には御理解のとおりです。ただし、記入する日付については入札参加資格確認申請日としてください。日付を入札参加資格確認申請日にできない場合は、その理由を記載し、出来る限り入札参加資格確認申請日に近い日付としてください。
4	様式集			2	12						様式2-12	⑧単体貸借対照表及び損益計算書⑨減価償却明細表⑩連結貸借対照表及び損益計算書は有価証券報告書の提出で代用可能でしょうか。	御理解のとおりです。
5	様式集			6	13						様式6-13	燃料化施設の実績が少ないという観点だけで、稼動前実績も評価対象していることは、事業運営におけるリスクが高いと考えられます。安定運転が確認できていない施設（受注実績）を評価することのリスクを回避するために稼動前実績を評価対象外とすべきと考えますがいかがでしょうか。	各提案については、総括的にPFI事業審査委員会で評価することになります。